

株式会社ウィルズ

FY2023/3Q 決算説明資料

2023/11/14

FY2023/3Q エグゼクティブ・サマリー

1 連結売上高3,348百万円は、前期比116.2%/期初計画比109.3%

- ・単独売上高は、プレミアム優待倶楽部のポイント売上増加、及び顧客単価が増加したことで、2,826百万円と前期比111.1%、期初計画比106.4%の増収
- ・企業の株主管理DXニーズ、ESG/SDGsのコンサルティングのニーズを汲み取り、株主管理プラットフォーム事業は堅調に推移

2 連結営業利益764百万円は、前期比125.8%/期初計画比133.1%

- ・単独営業利益は、プレミアム優待倶楽部の伸長による売上総利益の増加により、システム開発等を吸収し、前期比で113.7%の754百万円（期初計画比126.5%）の増益。

3 プレミアム優待倶楽部の契約社数は89社へ

- ・TOB等による上場廃止、優待制度の目的達成による優待廃止の傾向はあったものの、東証の市場再編に伴う流動性の改善需要が強くなり、契約社数は9社の純増。
- ・株主管理のDX化ニーズが引き続き強く、大手食品会社を筆頭に大企業での採用も増加。

4 ESGソリューションは、前期比129.6%と大幅伸長

- ・上場企業におけるサステナビリティ、非財務情報の開示義務化を背景とした旺盛な需要により、統合報告書の企画制作案件が増加したことで、ESGソリューションは、前期比129.6%と大幅伸長。



1. FY2023/3Q 決算概要

プレミアム優待倶楽部、及びESGソリューションの伸長により、
連結売上高は3,348百万円（前期比116.2%）単独売上高は2,862百万円（前期比111.1%）
連結営業利益は764百万円（前期比125.8%）単独営業利益754百万円（前期比113.7%）

	FY2022				FY2023										
	単独		連結		単独計画		連結計画		3Q実績						
	3Q	通期	3Q	通期	3Q	通期	3Q	通期	単独	前期比	計画比	連結	前期比	計画比	
(金額単位：百万円)															
売上高	2,577	3,402	2,882	3,816	2,691	3,548	3,064	4,049	2,862	111.1%	106.4%	3,348	116.2%	109.3%	
売上原価	1,419	1,858	1,590	2,095	1,482	1,951	1,683	2,226	1,510	106.4%	101.9%	1,790	112.6%	106.4%	
売上総利益	1,158	1,544	1,291	1,720	1,208	1,597	1,380	1,823	1,352	116.8%	111.9%	1,557	120.6%	112.8%	
販売費及び一般管理費	494	768	684	1,020	612	816	806	1,072	597	120.9%	97.6%	793	116.0%	98.4%	
営業利益	663	775	607	700	596	780	574	750	754	113.7%	126.5%	764	125.8%	133.1%	
(営業利益率)	25.7%	22.7%	21.0%	18.3%	22.1%	22.0%	18.7%	18.5%	26.4%	—	—	22.8%	—	—	
経常利益	663	773	600	693	595	779	570	745	753	113.6%	126.4%	762	127.1%	133.7%	
親会社帰属当期純利益	447	497	384	417	413	532	387	497	512	114.5%	124.1%	522	135.8%	134.6%	

株主管理プラットフォーム事業が大幅伸長の結果、連結営業利益は過去最高を更新 連結子会社は構造改革により黒字化

■ 連結損益計算書

(金額単位：百万円)	FY2023 (通期計画)	FY2023.3Q (連結実績)
売上高	4,049	3,348
売上原価	2,226	1,790
売上総利益	1,823	1,557
販売費及び一般管理費	1,072	793
営業利益	750	764
(営業利益率)	18.5%	22.8%
経常利益	745	762
親会社帰属当期純利益	497	522

■ 報告セグメント別内訳

(金額単位：百万円)	報告セグメント		調整額
	株主管理プラットフォーム事業	広告事業	
売上高	2,862	519	▲ 32
└外部顧客への売上	2,834	514	—
└セグメント間	27	5	▲ 32
セグメント利益	478	18	0

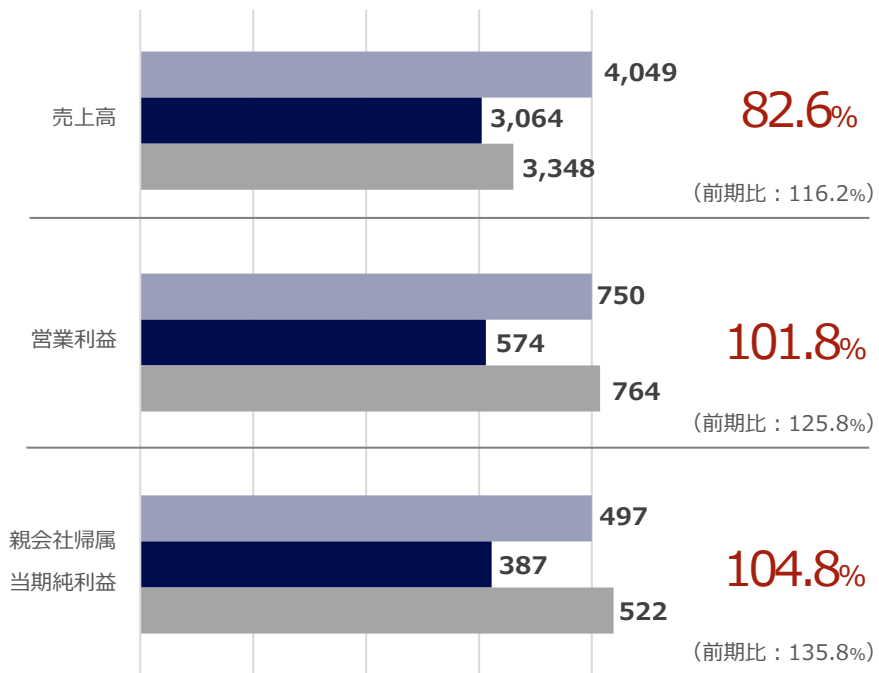
- ✓ 顧客企業の株主数増を背景にプレミアム優待倶楽部のポイント売上の増加、ESG・非財務情報開示の社会的需要による統合報告書の企画制作売上が大幅に伸長。
- ✓ 「自社媒体Web広告」がWebコンテンツ等の見直しを行い、Web検索からのアクセス数が増加したことで売上高が伸長。

連結売上高は、前期比116.2%。連結子会社の黒字化により、連結営業利益は、前期比125.8%大幅増益も、4Qの売上進捗、積極的な人材投資の費用増加見込み等、業績予想の修正基準以上の超過達成を見極める為、通期業績予想は据え置き。

■ 通期計画に対する業績進捗率（連結）

■ 通期計画 ■ 3Q計画 ■ 3Q実績

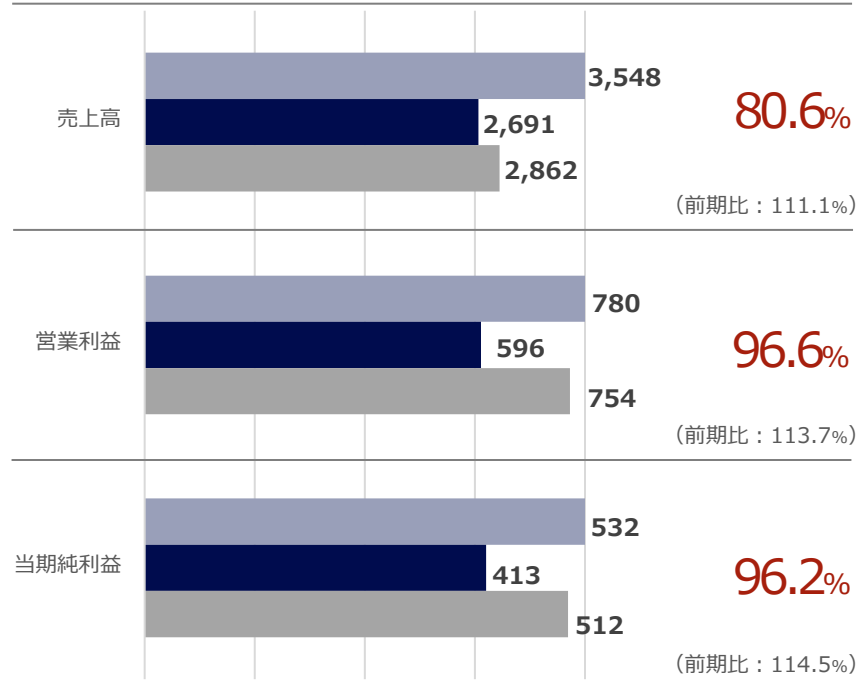
0.0% 25.0% 50.0% 75.0% 100.0% 通期計画vs.3Q実績



■ 期初計画に対する業績進捗率（単独）

■ 通期計画 ■ 3Q計画 ■ 3Q実績

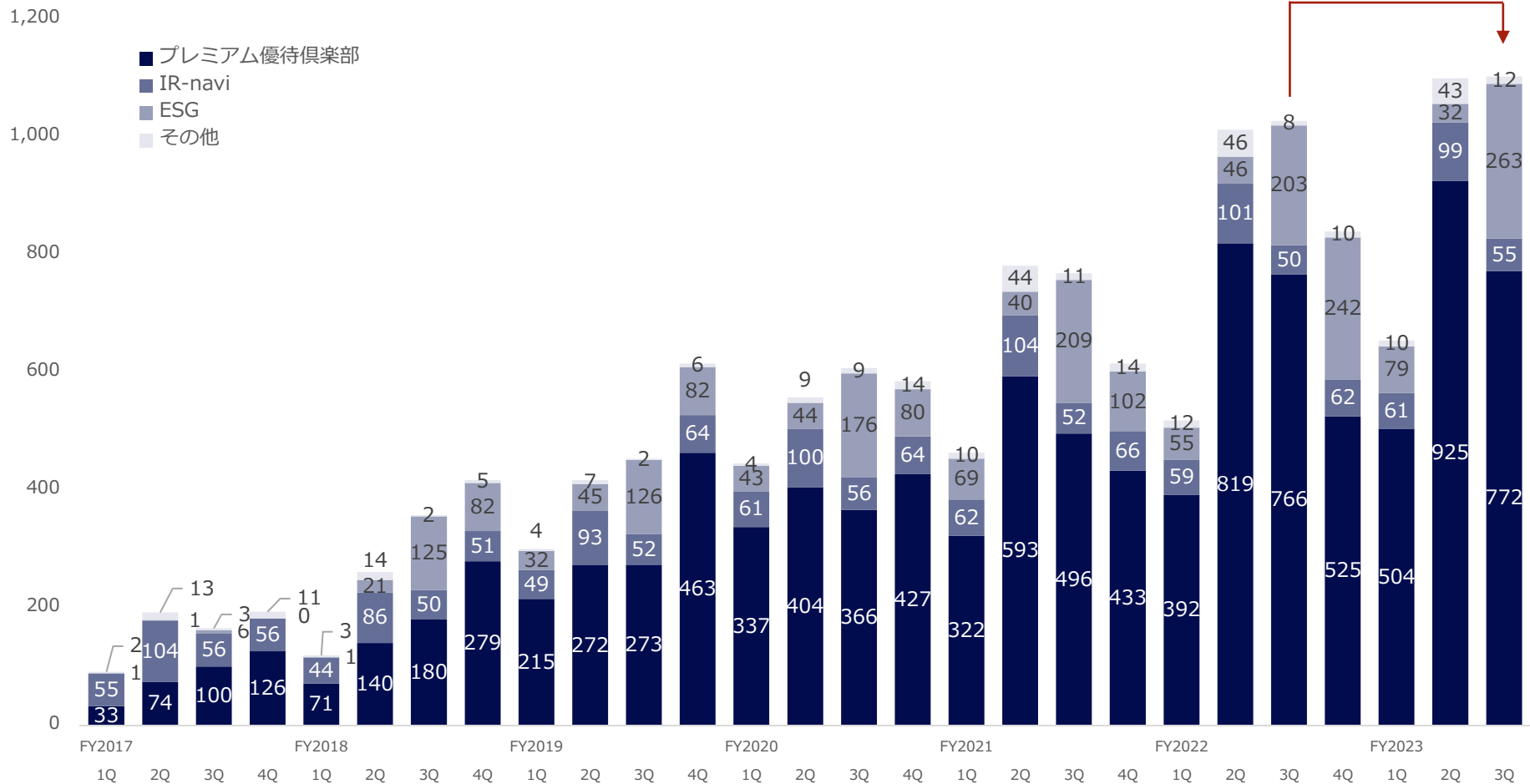
0.0% 25.0% 50.0% 75.0% 100.0% 通期計画vs.3Q実績



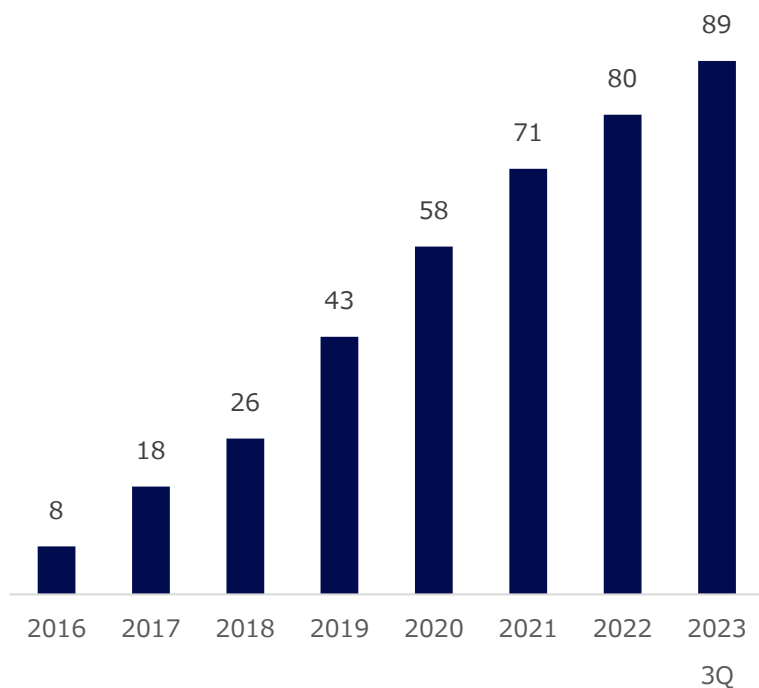
(注1) 金額単位：百万円

プレミアム優待倶楽部は前期末から9社純増した一方、ESGソリューションは、TCFD、SDGsなどを背景に旺盛な需要により、前期比129.6%と大幅成長

(金額単位：百万円)



業績懸念先企業やTOB等による上場廃止に伴う解約があるも、株主管理DX及び流動性創出の需要も強く、前期末から顧客社数は9社の純増



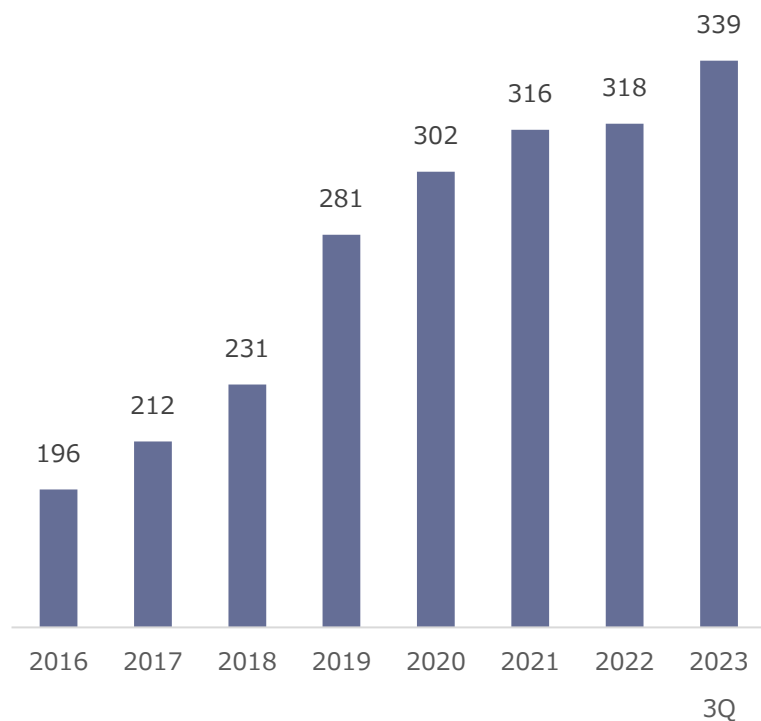
契約済み顧客数

89社

(注) 2023年9月30日現在

プレミアム優待倶楽部の顧客数は、契約締結済みの顧客数のみカウントしております。その為、新設、廃止を含めた適時開示済みの顧客数とは異なる場合があります。

IR-naviの顧客数は、IR-navi単体の顧客数による増加、
プレミアム優待倶楽部導入企業が増加し、前期末から21社増加し、339社へ



契約済み顧客数

339 社

(注) 2023年9月30日現在

IR-naviの顧客数には、プレミアム優待倶楽部の顧客数が含まれております。IR-navi単体の顧客数は、250社です。

総資産は、前期末から336百万円増の3,597百万円 株主資本は、前期末から203百万円増の1,866百万円

	FY2022	FY2023.3Q	前期末との 差額	主な要因
(金額単位：百万円)				
流動資産	2,367	2,625	258	—
現金及び預金	2,065	2,147	82	利益剰余金の増加
受取手形、売掛金及び契約資産	—	400	—	
有形固定資産	55	50	▲ 5	—
無形固定資産	671	732	61	主に、システム開発によるソフトウェア資産の増加。
資産合計	3,261	3,597	336	—
流動負債	1,535	1,684	149	—
買掛金	272	407	135	債務義務の増加
短期借入金	276	255	▲ 21	前四半期に対してネットマイル借入返済
1年以内返済長期借入金	25	23	▲ 1	—
未払法人税等	168	112	▲ 56	—
契約負債	459	617	157	
固定負債	62	45	▲ 17	長期借入金の返済
株主資本	1,662	1,866	203	利益剰余金の増加
負債・純資産合計	3,261	3,597	336	—

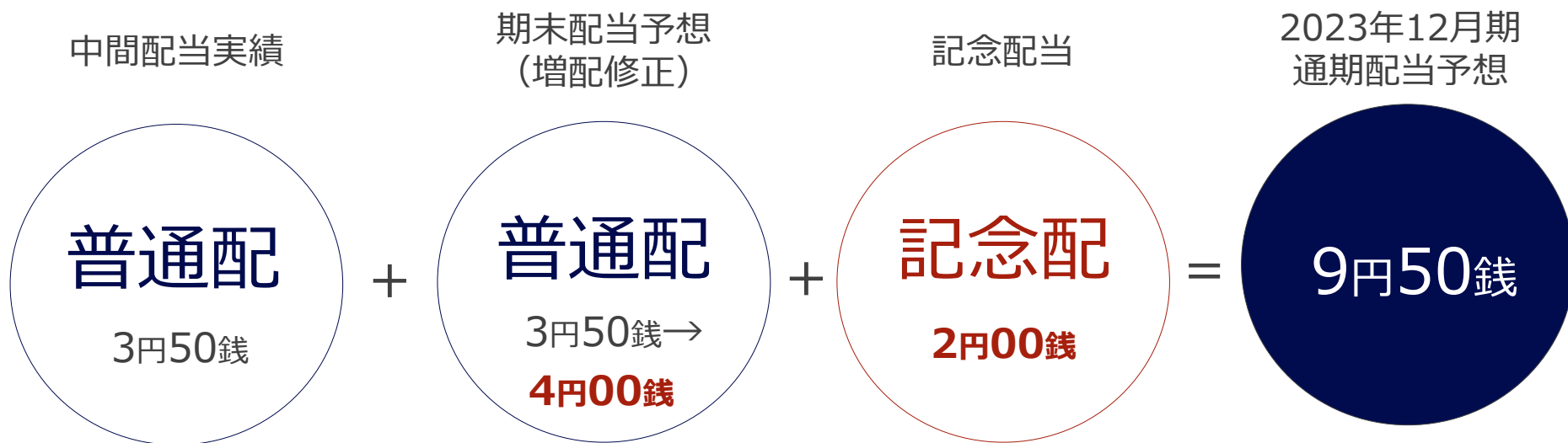
固定利回りの運用サービスを展開するファンズと連携し、 プレミアム優待倶楽部PORTAL会員の資産形成を支援



本サービス連携の骨子（提供サービスの概要）

- 1 「プレミアム優待倶楽部PORTAL」にファンズサービスへの導線を敷設、
プレミアム優待倶楽部PORTAL会員のファンズサービスへのスムーズな接続
 - 2 連携開始記念として、下記の特設キャンペーンを実施
 - ・ 上記特設キャンペーンを経由した口座開設に対し、もれなく1,000円分のAmazonギフトカードのプレゼント
 - ・ 口座開設後、所定の期間内に初回投資をされた方の中から抽選で5名様に3,000円相当のWILLSCoinのプレゼント
- ※キャンペーンの適用条件・注意事項等の詳細については、キャンペーンページをご確認ください。

期末配当予想を普通配3円50銭から「4円00銭」に修正（中間配当3円50銭）
創立20周年記念、及び堅調な財務基盤に鑑み、2円00銭の記念配を実施



2023年12月期通期配当予想は、7円00銭から9円50銭となります

- 本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは、日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。
- 当社株式へ投資される際は、投資家ご自身の判断と責任で行われますようお願いいたします。

